

2021年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社グローバルキッズCOMPANY

上場取引所

東

コード番号 6189

URL https://www.gkids.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中正 雄一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務[R部長 四半期報告書提出予定日

2021年2月5日

(氏名) 須郷 達也

TEL 03-3221-3770

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 有

四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	—————————————————————————————————————	経常和	J益	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	5,688	5.7	149	92.7	146	19.9	93	16.6
2020年9月期第1四半期	5,382	20.1	77	203.1	122	564.5	80	

(注)包括利益 2021年9月期第1四半期 99百万円 (13.9%) 2020年9月期第1四半期 87百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	10.15	9.96
2020年9月期第1四半期	8.77	8.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	18,039	8,245	45.6
2020年9月期	18,561	8,146	43.8

(参考)自己資本

2021年9月期第1四半期 8,226百万円 2020年9月期 8,127百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭	
2020年9月期		0.00		0.00	0.00	
2021年9月期						
2021年9月期(予想)		0.00		0.00	0.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年 9月期の連結業績予想(2020年10月 1日~2021年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

								(10.50	/ハハロ/ V1 101 15(1) 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	4
	売上剤	高	営業和	川益	経常和	削益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	23,800	7.4	700	46.6	1,260	37.5	680	55.2	73.68	ś

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2021年9月期1Q	9,255,880 株	2020年9月期	9,229,880 株
2021年9月期1Q	3,621 株	2020年9月期	1,072 株
2021年9月期1Q	9,234,673 株	2020年9月期1Q	9,169,920 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1 ≟	当四半期決算に関する定性的情報	.9
1		_
(1)	経営成績に関する説明	•2
(2)	財政状態に関する説明	.2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	.2
2. 🛚	四半期連結財務諸表及び主な注記	.3
(1)	四半期連結貸借対照表	.3
(2)	四半期連結損益及び包括利益計算書	•5
	第1四半期連結累計期間	.5
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	•6
	(継続企業の前提に関する注記)	.6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.6
	(セグメント情報等)	.6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け厳しい状況が続いております。国内の経済活動において一部持ち直しの動きが見られるものの、感染再拡大の傾向により先行きは不透明感が増しております。

このような環境のなか、子育で支援事業を取り巻く状況は、女性の社会進出に対する意識の変化や政府による女性の活躍推進などにより、共働き世帯数や女性の就業率は高水準で推移しており、保育に対する需要は引き続き高い状況にあります。なお、当第1四半期連結累計期間においては通常どおりの登園率となり、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微であります。

政府・自治体は、保育需要増加に対応すべく、保育の受け皿拡大を目的に保育士確保や保育所整備の施策を講じております。具体的には、2019年10月には幼児教育・保育無償化が開始され、2020年12月には政府が「新子育て安心プラン」を公表し、2021年度から2024年度末までの4年間に保育の受け皿を新たに約14万人分確保する目標を打ち出しました

これら政府の取り組みにより、当社グループが重点的に注力している東京都心部では保育需要の増加が続いていることを映して、保育所の新設に対する需要は当面継続すると見込まれます。高齢化や総人口の減少による労働人口の減少が懸念されるなかで、経済の活力の担い手となる女性の社会進出のためには保育環境の整備、保育の質向上が課題であり、子育て支援事業者の社会的役割は一段と重要性を増しております。

当社グループは当第1四半期末時点で、認可保育所125施設(東京都91施設、神奈川県25施設、千葉県3施設、埼玉県1施設、大阪府5施設)、認証保育所・認定こども園等保育施設23施設、企業主導型保育所11施設、学童クラブ・児童館13施設、児童発達支援事業所4施設の計176施設を営んでおり、さらに当会計年度中に東京都を中心に認可保育所10施設を新規に開設する予定です。

当第1四半期連結累計期間の業績は、運営施設数の増加を主因とした園児数増加により売上高が増加しました。 また、社内イベントのオンライン化や保育士獲得の効率化を推進したことで販売費及び一般管理費が減少しました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高5,688百万円(前年同期比5.7%増)、営業利益149百万円(同92.7%増)、経常利益146百万円(同19.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益93百万円(同16.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ521百万円減少し18,039百万円となりました。 流動資産は、前連結会計年度末と比べ626百万円減少し3,567百万円となりました。これは、現金及び預金が609百万円減少したことが主因です。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ104百万円増加し14,471百万円となりました。これは、4月の新規開園に向けて建設仮勘定が301百万円増加したことが主因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末と比べ620百万円減少し9,794百万円となりました。 流動負債は、前連結会計年度末と比べ453百万円減少し3,013百万円となりました。これは、未払法人税等が333百万円減少したことが主因です。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ166百万円減少し6,781百万円となりました。これは、長期借入金が196百万円減少したことが主因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ98百万円増加し8,245百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が93百万円増加したことが主因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期通期の連結業績予想につきましては、2020年11月12日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 816	1, 207
未収入金	1, 797	1,814
前払費用	574	541
その他	6	5
流動資産合計	4, 194	3, 567
固定資産		
有形固定資産		
土地	635	635
建物及び構築物(純額)	10, 523	10, 362
建設仮勘定	107	408
その他(純額)	400	379
有形固定資産合計	11, 666	11, 786
無形固定資産		·
ソフトウエア	52	52
ソフトウエア仮勘定	4	_
無形固定資産合計	56	52
投資その他の資産		
投資有価証券	113	111
長期前払費用	570	552
敷金及び保証金	1, 632	1, 656
建設協力金	304	299
繰延税金資産	23	13
その他	0	0
投資その他の資産合計	2, 643	2, 633
固定資産合計	14, 366	14, 471
資産合計	18, 561	18, 039
負債の部	10,001	10,000
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	859	826
未払金	1, 261	1, 406
未払法人税等	370	36
前受金	127	172
賞与引当金	586	289
役員退職慰労引当金	24	
その他	237	280
流動負債合計	3, 466	3, 013
固定負債	0, 100	0, 010
長期借入金	4, 487	4, 290
退職給付に係る負債	340	355
繰延税金負債	1,773	1, 789
資産除去債務	343	343
夏座は玄順伤 その他	2	
固定負債合計	6,947	6, 781
負債合計		
只惧口司	10, 414	9, 794

())	11.		-	_	$\overline{}$	`
(🛱	红什	•	白	h	ш)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 278	1, 279
資本剰余金	1, 967	1, 967
利益剰余金	4, 960	5, 054
自己株式		$\triangle 3$
株主資本合計	8, 205	8, 298
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	0
退職給付に係る調整累計額	△79	△72
その他の包括利益累計額合計		△72
新株予約権	19	19
純資産合計	8, 146	8, 245
負債純資産合計	18, 561	18, 039

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	5, 382	5, 688
売上原価	4, 707	4, 995
売上総利益	674	692
販売費及び一般管理費	597	543
営業利益	77	149
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	3
補助金収入	47	_
その他	0	1
営業外収益合計	51	4
営業外費用		
支払利息	7	5
その他	_	1
営業外費用合計	7	7
経常利益	122	146
税金等調整前四半期純利益	122	146
法人税等	42	53
四半期純利益	80	93
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	80	93
非支配株主に帰属する四半期純利益	_	_
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	$\triangle 1$
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	7	5
四半期包括利益	87	99
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87	99
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「子育て支援事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。